

## 官民境界確定協議書（２部提出）チェックリスト

### １ 官民境界確定協議書（別記様式第４号）

- ☐ 糊付け
- ☐ 袋綴じ
- ☐ 確定地所有者全員が実印で割印（☐表 ☐裏）
- ☐ 市有地の種類  
（☐市道 ☐市有道路 ☐法定外公共物（里道、水路） ☐その他）
- \* 市有地が有地番の場合
  - ☐ 市有地の地番
- ☐ 確定地のすべての地番（☐一部確定の有無）
- ☐ 立会年月日
- ☐ 確定年月日（☐日付は空欄とすること）
- ☐ 甲の肩書 確定箇所が市道敷き・・・☐市道管理者  
確定箇所が市有道路敷き・・・☐市有道路管理者  
確定箇所が里道、水路敷き・☐法定外公共物管理者
- ☐ 確定地の所有者全員（☐住所 ☐氏名又は名称 ☐実印で押印  
☐全部事項証明書、印鑑登録証明書と一致）
- \* 申請時と確定時と所有者が異なる場合
  - ☐変遷資料を添付

### ２ 印鑑登録証明書（代表者事項証明書）

- ☐ 確定地の所有者全員分
- ☐ 法人の場合は代表者事項証明書も必要
- ☐ 正本１部、副本には写し
- ☐ 発行年月日（☐概ね３箇月以内）
- ☐ 貼付の場合は割印

### ３ 官民境界確定承諾書

- ☐ 承諾者（☐住所 ☐氏名 ☐押印（認印可） ☐法人は代表者印）
- ☐ 承諾者は登記情報と突合
  - ☐ 相違する場合は、その変遷がわかる資料を添付
- ☐ 相続人代表（☐「被相続人●●●●相続人代表」の記載）
  - ☐ 相続関係説明図を添付（☐記名 ☐押印）
- ☐ 自治会長名（☐「◆◆町自治会長」の記載 ☐職印）
- ☐ その他（☐農業組合 ☐水利組合 ☐土地改良区 ☐国、県、市等職員）

#### **4 位置図**

- ☐ 方位
- ☐ 縮尺（1／1500～1／2500程度）
- ☐ 確定箇所の着色（☐確定地を黄色 ☐確定箇所を赤線）

#### **5 公図**

- ☐ 原本又は法務局備付の公図を転写（☐発行後3箇月以内）
- ☐ 確定箇所が字界、大字界の場合は隣接公図
- ☐ 公図が複数になる場合は合成公図（☐接合線）
- ☐ 確定箇所の着色（☐確定地を黄色 ☐確定箇所を赤線）

**\* 公図を転写した場合**

- ☐ 法務局名
- ☐ 転写日
- ☐ 転写者（☐記名 ☐押印）

**\* 登記情報提供サービスの場合**

- ☐ 取得日
- ☐ 記名
- ☐ 押印

- ☐ 公図訂正の場合は訂正後の公図

#### **6 現況平面図**

- ☐ 方位
- ☐ 縮尺（原則として1／250～1／500）
- ☐ 確定箇所（☐地番 ☐所有者）
- ☐ 隣接箇所（☐地番 ☐所有者）
- ☐ 対側箇所（☐地番 ☐所有者）
- ☐ 市有地の種類（☐市道名 ☐市有道路 ☐里道 ☐水路 ☐その他）
- ☐ 官民境界確定線（☐赤線）
- ☐ 横断線
- ☐ 引照点
- ☐ 各測点名
- ☐ 各点間距離
- \* 既確定がある場合**
  - ☐ 既確定線（☐緑線 ☐確定年月日 ☐確定番号）
- ☐ 測量年月日、図面作成年月日
- ☐ 測量者（☐資格 ☐氏名 ☐押印）

## **7 横断面図**

- ☐ 縮尺（原則として1／50～1／100）
- ☐ 確定箇所（☐地番 ☐所有者）
- ☐ 対側箇所（☐地番 ☐所有者）
- ☐ 市有地の種類（☐市道名 ☐市有道路 ☐里道 ☐水路 ☐その他）
- ☐ 官民境界確定線（☐赤線）
- ☐ 幅員、引照距離
- \* 既確定がある場合
  - ☐ 既確定線（☐緑線 ☐確定年月日 ☐確定番号）
  - ☐ 測量年月日、図面作成年月日
  - ☐ 測量者（☐資格 ☐氏名 ☐押印）

## **8 隣接土地一覧表**

- ☐ 市名、町名、字名
- ☐ 確定地（☐地番 ☐地目 ☐地積 ☐所有者 ☐黄色着色 ☐備考欄に確定地）
- ☐ 確定地の隣接地（☐地番 ☐地目 ☐地積 ☐所有者）
- ☐ 確定地の対側地（☐地番 ☐地目 ☐地積 ☐所有者）
- ☐ 法務局名又は登記情報提供サービス
- ☐ 調査日（☐3箇月以内）
- ☐ 調査者（☐記名 ☐押印）

## **9 測点図及び座標リスト**

- ☐ 方位
- ☐ 縮尺（原則として1／250～1／500）
- ☐ 引照点
- ☐ 座標値
- ☐ 各点間距離
- ☐ 境界標の種別（鋳、プレート、コンクリート杭、プラスチック杭等）
- ☐ 測量年月日、図面作成年月日
- ☐ 測量者（☐資格 ☐氏名 ☐押印）

## **10 引照点詳細図又は写真**

- ☐ 詳細図
- ☐ 写真

◆この用紙はあくまでもチェックリストであり、協議書作成の際、官民境界申請様式に記載の別表第2をご確認の上、不明点は予め管理課へご確認ください。